

さわやかウォーキング

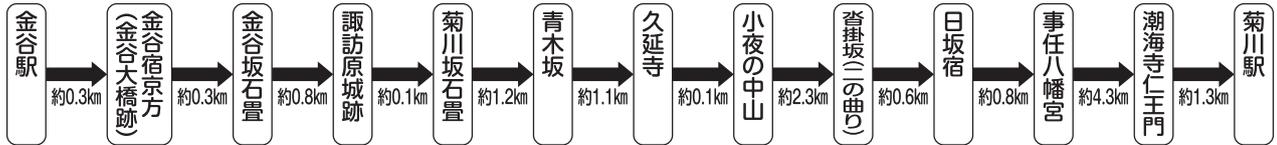
2024年10月5日(土)開催 JR
スタート受付時間 8:30~12:00 JR東海

～静岡県東海道歴史資源発掘コース～石畳から続く小夜の中山・日坂宿へ

■スタート駅/東海道本線 金谷駅 ■コース距離/約13.2km ■所要時間/約3時間20分

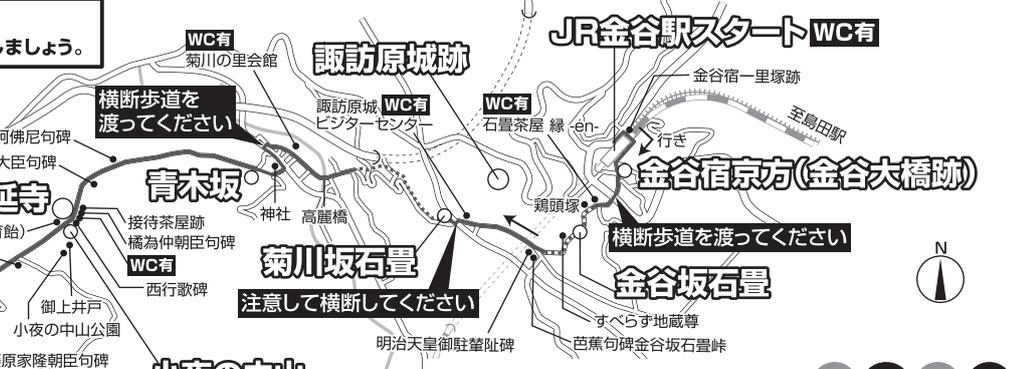
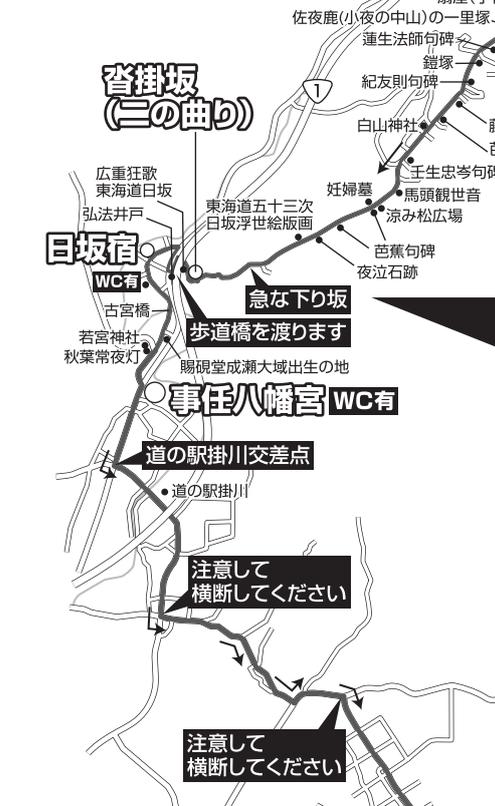
※諸般の事情により、開催および関連イベントが中止になる場合があります。お出かけの前にご確認ください。

コース順路
距離表示はあくまでも目安です。
ゴール受付時間
9:30~15:00



このコースは「健脚向」です。
飲料水等は各自でご用意いただき、こまめに水分補給をしましょう。

《静岡県東海道歴史資源発掘コース特別企画》
・コース上の見所を、声優・小野友樹さんによる音声ガイドで紹介！
・見所で現地ガイドによる案内を行います！
※一部音声ガイドや現地ガイドが無い箇所もございます。



金谷坂石畳
江戸時代、幕府はぬかるむ山道に敷石を並べるよう命じ、金谷坂も敷石で整備されました。平成3年に約430mの石畳が復元され、旧東海道の面影を伝えています。途中には「すべらず地藏」があり、滑らない石畳にちなんで建立されました。現在は合格祈願の場として受験生に人気です。

諏訪原城跡
甲斐の武田氏が築城し、諏訪大明神を祀ったため「諏訪原城」と名付けられました。牧之原台地の先端、東海道に近いこの城は、武田と徳川の拠点でした。1575年に徳川家康に攻め落とされ、牧野城として使用。三日月堀や丸馬出が残り、戦国時代の山城の特徴を示しています。発掘調査が続けられ、徳川家康による改修の可能性が指摘されています。

小夜の中山(さよのなかやま)
静岡県掛川市小夜鹿の標高252mの峠は、箱根峠、鈴鹿峠と並び、東海道の三大難所と言われています。「小夜」は「塞」の意味で、「中山」は境を示す言葉から、峠は災いをささげる「塞の神」や、旅の安全を祈る「手向けの神」を祀る場所とされています。峠付近は小夜の中山公園として整備され、頂上からは富士山が望めます。

日坂宿(にっさかしゅく)
日坂宿は、東海道の難所・小夜の中山峠の西側に位置する峠越えの宿場町です。室町時代から存在し、坂下、由比に次いで小規模な宿場町でした。代々片岡家が世襲で営んでいました。江戸時代の建物も残っています。川坂屋は高い身分の武士や公家が宿泊した脇本陣格の旅籠屋で、1870年まで存続し、以後も要人への宿を提供したと言われています。

※コース順路に記載していない施設等への無断立ち入りはおやめください。
※コース案内看板は、12:00以降順次撤去いたしますのであらかじめご了承ください。

TOKAI STATION POINT
さわやかウォーキング デジタルスタンプラリー
最大5,000pt プレゼント!
2024年9月14日(土)~12月8日(日)
※一部コースはスタンプ対象外となります。

さわやかウォーキングご参加にあたっての注意事項

- コース距離、所要時間はあくまでも目安であり、所要時間には休憩時間や各施設の見学時間等は含まれません。ご自身の体力や体調等を考慮し、余裕をもってご参加ください。
- お弁当・飲料水等は各自でご用意ください。
- ウォーキング中の負傷や参加者が他に与えた損害等については、当社は一切責任を負いません。
- 畑や駐車場などの私有地への無断立ち入りや通り抜け、歩きながらの喫煙や飲酒はおやめください。
- 草花や木の実などを取らないでください。動植物を保護し、自然を大切にしましょう。
- コース中には、道幅・歩道が狭い箇所や生活道路が含まれます。横に広がって歩くと通行車両や通行人の迷惑となりますのでおやめください。
- タバコの吸い殻やゴミのポイ捨ては絶対におやめください。ゴミは各自持ち帰り、環境美化にご協力をお願いします。
- スマートフォンや携帯電話の画面を見ながらの歩行は大変危険です。自分自身だけでなく、周囲の方も巻き込む事故につながることもありますので、「歩きスマホ」はおやめください。

交通ルール・マナーを守っていただけない場合や係員の指示に従っていただけない場合などは、参加者とみなさず、次回以降の参加をお断りすることがありますのであらかじめご了承ください。

お問い合わせ JR東海テレフォンセンター ☎050-3772-3910 (6:00~24:00 年中無休)
※悪天候の場合など、開催を中止させていただく場合がございます。開催の可否については、JR東海テレフォンセンターで開催当日の朝6時からお問い合わせを承ります。